

世田谷パブリックシアターを



地域連携プログラム
協働パートナー
募集中!!



電話

03-5432-1526

メール

gakugei@setagaya-pt.jp

世田谷パブリックシアターをあなたの現場で活用しませんか？

地域連携プログラム 協働パートナー 募集中!!



世田谷パブリックシアターは、世田谷区内の施設やNPOなどの非営利組織と協力し、演劇やダンスを活用して、コミュニティのニーズや組織の抱える課題などに取り組む「地域連携プログラム」を実施しています。

地域コミュニティのために何ができるかを、目的を共有しながら、一緒に考えていきませんか。

演劇ワークショップの実施や、そのほか、当事者の方のお話から演劇をつくり、お祭りの出し物を一緒に考えたりと、いろいろな形での連携が可能です。

まずは、お気軽に世田谷パブリックシアターまでご相談ください。

「地域連携プログラム」なんでもQ&A

Q1. 誰がこの連携プログラムに応募できますか？

A1. 世田谷区内の非営利の団体・施設であれば、どなたでも応募できます。

Q2. プログラムの内容はどのように決めるのでしょうか？

A2. お申込み下さった組織のニーズや課題をお伺いして、一緒に考えていきます。「演劇ワークショップを実施したい」というご希望が最も多く、それ以外ですと、地域の課題や、障害当事者の方のライフストーリーなどから演劇をつくり、発表し、対話をうみだすことなどを行っています。

Q3. 演劇のワークショップでは何をしますか？

A3. 演劇をつくるプロセスには、身体を使いながら、共に作業する仲間を知ること、受け入れること、調べること、意見を出し合うこと、人に伝えるために表現を工夫することなど、さまざまな要素が含まれています。演劇ワークショップは、作品づくりだけに目的を置くのではなく、その演劇づくりのプロセスを集ったみんなで体験していきます。

Q4. 申し込んだら必ず実施してくれるのでしょうか？

A4. 希望日程が重なったり、不可能な時期の場合は、代替日程を検討するなど調整を行います。ご希望の内容によっては、お引き受けできない場合もございます。

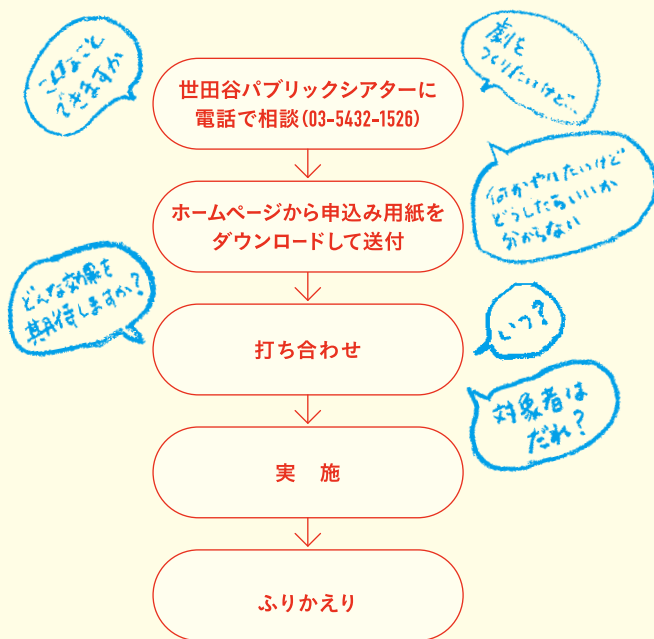
Q5. 主催はどこになりますか？

A5. 協働パートナーにお申込みくださった組織と世田谷パブリックシアターが共に主催者として事業を実施していきます。

Q6. 費用はかかりますか？

A6. 一律の金額は設定していませんが、可能な範囲での経費負担をお願いしています。予算がない場合はご相談ください。

お申込みから実施までの流れ



これまでの取り組み

〈高齢者、障害者施設などから依頼されたプログラム〉

- ・高齢者を孤立させないためのプログラム
- ・地域の人たちのつながりを作るフェスティバル など

〈児童館、PTA、町会などから依頼されたプログラム〉

- ・児童館で子どもたちが演劇を作るための協力
- ・親子で参加できる演劇ワークショップ など

申込み用紙・詳細は→



お問合せ・お申込み先 世田谷パブリックシアター学芸

電話 03-5432-1526
ファックス 03-5432-1559
メール gakugei@setagaya-pt.jp

〒154-0004
東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー
三軒茶屋駅[田園都市線(渋谷より2駅・5分)直結]
<https://setagaya-pt.jp/>

[主催] 公益財団法人せたがや文化財団
[企画制作] 世田谷パブリックシアター
[後援] 世田谷区



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

